

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は、償却原価法(定額法)によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式でおこなっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	229,137,979	107,753	0	229,245,732
第370回利付国債	100,862,021	0	107,753	100,754,268
福井県第6回公募公債	30,000,000	0	0	30,000,000
小計	360,000,000	107,753	107,753	360,000,000
特定資産				
定期預金	862,021	0	107,753	754,268
小計	862,021	0	107,753	754,268
合計	360,862,021	107,753	215,506	360,754,268

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
構築物(彫像)	63,609,650	36,962,242	26,647,408
構築物(石碑等)	27,416,230	12,630,792	14,785,438
	91,025,880	49,593,034	41,432,846

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額は及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
歴史のみえるまちづくり協会 助成事業補助金	福井市	0	17,562,141	17,562,141	0